

建通新聞

神奈川

2026年(令和8年)
6月3日水曜日

総会

千葉会長を再任

神測協

神奈川県測量設計業協会は5月28日に横浜市内で通常総会を開き、役員改選で千葉二会長の再任を決めた。副会長は新たに角田真吾氏(角田測量設計)が就任し、2人が統括する。2025年度の決算を承認するとともに、26年度の事業計画や収支予算を報告した。



千葉会長の写真は「神測協会員が地元事業者としての役割を果たせるよう、要望活動を続けていきたい」と話した。国土交通省や県と締結している災害協定については「われわれ業界がしっかりしていなければ成り立たない」と述べ、「引き続き皆さんの協力のもと、事業計画に基づき取り組みを進めていきたい」とあいさつした。

26年度の事業計画では、公共機関などの研修会への講師の派遣、防災・減災対策の取り組みなどを通じた社会貢献事業を実施する。また、新技術への対応や測量技術の啓発、関連官公庁や他団体との意見交換会、災害業務協定への対応、担い手の確保・育成などを盛り込んだ。

来賓には衆議院議員の田中和徳氏、神奈川県議会議員で協会顧問の桐生秀昭氏、神奈川県土木整備局の池田一紀局長を招いた。